

# 大樹立



函南町教育委員会 生涯学習課

〒419-0122 函南町上沢 81 函南町文化センター (電話：979-1733 FAX：979-1744)



## 静岡県巡回劇場を 開催しました

10月12日、函南町文化センター大ホールで静岡県巡回劇場が開催されました。巡回劇場は、町内の小学6年生を対象に、優れた舞台芸術の鑑賞を通して豊かな心の育成と芸術文化愛好の気運を醸成することを目的として行われています。今年度は「神田将 エレクションとサクソフォンのコンサート」が行われ、児童らは美しい音色に聞き入っていました。

## わいわい塾 お茶とお花の体験教室

わいわい塾「ものづくり教室」では子どもたちが月に1回工作や体験活動を行っています。8月は紙のパズル「タングラム」を制作、9月は茶道と華道に挑戦しました。お茶の体験ではお辞儀やお茶のたて方などの茶道の礼儀作法を学び、お花の体験では、花器作りを体験しま



▲花器に花を生ける参加者

した。花器作りでは、講師から教えを受けながら、ペットボトルにシールやマスキングテープを使ってオリジナルの飾り付けをしました。完成した花器は、それぞれの個性が生かされていて、花々を美しく生けることができました。

## 「チャレンジ大学」 第4回・第5回学習会

「チャレンジ大学」は、多岐な分野にわたって楽しく学ぶ熟年学習講座です。9月14日、第4回の学習会が行われ、鈴木勝彦さん(かなみ仏の里美術館館長)を講師に招き、「桑原の仏像の謎に迫る〜桑原の仏像の履歴書〜」をテーマに講義が行われました。

## 家庭教育について 考えましょう

現在、核家族化や地域における地縁的なつながりの希薄化などにより、家庭教育の低下が指摘され、社会全体で家庭教育支援に取り組むことが求められています。県では、県民が家庭教育の役割や重要性を見つめ直すため、11月を「家庭教育を考える強調月間」としています。そこで、今回は函南町で家庭教育支援活動をしている「ハッピーキッズ」の活動を紹介いたします。



▲ハッピーキッズの活動の様子

「ハッピーキッズ」毎週火曜日の10時〜12時に函南町文化センター多目的ホールで0歳〜4歳の子どもとその保護者を対象に活動を行っています。9月26日の定例会では、リズム体操やオカリナの演奏を聴いたり、サイコロが入った紙袋を使った親子遊びをしたりしました。

この他にも手遊びや季節の工作などさまざまな遊びをしています。遊びを通して親子の仲を深めるだけでなく、保護者同士の情報交換の場ともなっています。年度途中での入会も可能です。見学や体験も受け付けていますので興味のある人は、ハッピーキッズ代表・小山(090-3424-0486)へご連絡ください。

# 青信号

12月15日〜12月31日

## 年末の交通安全県民運動を実施

### 高齢者と子どもの交通事故防止

高齢者に、交通安全指導、啓発活動を通じて身体機能の変化に対する的確な認識と安全行動の実施を促します。安全に道路を通行するため、幼児・児童・生徒とその保護者に交通安全教育と啓発活動を推進します。

年末は冬休みに入り、多くの児童・生徒が道路を通行するため、車を運転するときは十分に注意しましょう。



### 夕暮れ時から夜間の交通事故防止

歩行者・自転車乗用者には反射材の着用を、自動車運転者には早め

のライトオンを推進します。

日没の早い冬の時期は、夕暮れ時の事故が多発します。自動車運転者は、9月から2月は、16時を目安にライトを点灯させましょう。



### 飲酒運転の根絶

地域、職場、家庭内で、飲酒運転を絶対に許さない環境づくりを推進します。また、飲食店に対し、



ドライバーへの酒類提供禁止を徹底し、ハンドルキーパー運動を推進します。飲酒運転による

編集・問合せ先/函南町交通指導員会  
広報部 (総務課内：979-8102)

る悲惨な事故が多発し、社会問題となった時期から約10年が経ち、飲酒運転に対する意識の低下が見受けられます。年末は忘年会など、お酒を飲む機会が多くなります。飲酒運転は絶対にやめましょう。

これらの重点に加えて、函南町の実態に即した重点を警察と協議して設定します。町内の団体の協力により、運動期間中はさまざまな活動を実施します。皆さんのご協力をよろしく願います。また、運動の初日である12月15日(金)は、一斉街頭広報を実施予定です。多くの皆さんのご参加を願います。

### 交通事故の発生件数が増加

昨年に比べて交通事故の発生件数が増加しています。今年度の事故の発生状況を紹介します。事故の類型別にみると、車同士の事故と車の単独事故が増加しています。最も多く発生しているのは追突事故ですが、車の単独事故は昨年に比べて大幅に増加しています。事故の発生場所は、交差点やカー

ブでなく、直線道路が半数を占め、圧倒的に多くなっています。中でも、国道136号線での件数が大幅に増加しています。事故が発生した原因は、安全確認を怠ったことと脇見運転が約半数を占めています。また、運転操作を誤った事故も大幅に増加しています。

函南町で多発している事故の多くは、運転手1人ひとりの注意で防げるものが大半です。事故を起こすことのないよう、安全運転を心掛けてください。車の通行量の多い道路は、わずかな脇見でも追突事故につながります。また、速度の出やすい直線道路は、右左折のための急な減速や無理な合流なども事故の原因となりますので、追突されない運転を心掛けるようにお願いします。

